

みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2015/2/11

Vol.68

西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com Twitter : @toshigu

http://www.mmirai.com (HP) <http://togu.seesaa.net/> (ブログ)

平成 27 年 第 1 回 / 2 月 議会 印西市議会定例会が始まります。

今回の定例会は 2 月 12 日 (木曜日) から 3 月 12 日 (木曜日) まで行われる予定です。

「ぐんじとしのり」は、2 月 17 日 (火曜日) 午後 3 時頃から、会派「新政」を代表し、45 分間の代表質問を行う予定です。(開始時間は「予定」です。)

以下に議会事務局を通じて執行部に提出した今回の質問内容を記載させていただきます。

傍聴を希望される方は、印西市役所 5 階にて諸手続きを行い、傍聴券の交付を受け、傍聴を行うこととなります。尚、定員は 36 名です。よろしくお願い致します。(また、インターネット議会中継を会期中は L I V E で行っています。詳細は、以下をご覧ください。また、録画中継は本会議が行われた後、概ね一週間以内に配信されます。)

..... <http://www.city.inzai.chiba.jp/www/contents/1195094404828/index.html>

(印西市役所の HP より、印西市議会⇒市議会からのお知らせで同画面になります。)

ぐんじとしのり 第 1 回 (2 月) 定例議会 会派代表 質問内容

以下の内容を議会事務局に既に提出し、今回の議会で質問に立ちます。

1. まち・ひと・しごと創生と印西市について

政府では地方創生に向け今年度補正予算案に盛り込んだ総額 4200 億円規模の交付金を支出することになった。もちろん、印西市も例外ではなく、多額の大型交付金が支給されることとなる。印西市ではこの交付金について、どのような施策を実施していくのだろうか。

- (1) 既に印西市には金額の内示があったと聞くが、その金額は いくらか。
- (2) 市では今回の交付金について、経済対策の一環でどのような事業を行う予定か。

2. 北総線の運賃問題について

北総線は沿線自治体の補助金終了により、2 月 10 日から運賃の値上げを実施した。印西市長は「運賃問題」に取り組み、「値上げはさせない」という発言が見られたが、今後、「運賃値上げ」に対して、値上げ前の運賃に対する「運賃値下げ」に向けてどのように取り組んでいくのか。

(1) 北総鉄道は補助金の打ち切り終了に伴い「自治体からの補助金」を精算し、返金するとの報道があった。印西市はこの補助金戻り金をどのように取り扱うのか。

- ① 具体的な金額は いくらか
- ② 戻り金についての取り扱いはどのように考えるか。

(2) 値下げに向けて、具体的な話し合いはされているのか。

3. 学校の安全・安心について

(1) 東京都では平成 26 年度、都内の公立小学校約 1300 校の通学路に防犯カメラを設置する事業に着手し、5 年間で完了させる方針になっている。千葉県においてはそのような方針はないと聞く。印西市では防犯カメラの設置など、学校等に侵入して行われる犯罪の防止に配慮した学校等の構造、設備及び管理について、どのように考えているのか。

(2) 災害時に避難場所となる学校だが、トイレの洋式化を進めるべきだと考えるが、市の方針はどうなっているのか。

4. 保育環境の充実について

(1) 「子ども子育て新制度」が 4 月から本格始動することになるが、印西市ではこの制度の対する周知はできているのか。また、市内事業者との話し合いはされ、連携はとれているのか。

(2) 新制度では「待機児童の解消」もテーマの一つになっているが、市の現状の待機児童数（保育児童数）および、来年度の待機児童数の見込みを確認する。

(3) 学童保育の待機についてはどのような状況か。

5. 医療体制の整備について

(1) 民事再生法を申請した印西総合病院は再建に向けて、今後、どのようなスケジュールで進むのか。

(譲渡先との交渉は進んでいるのか。)

(2) 医療法人生和会は平成 28 年 4 月の開院に向けて、スケジュール通り進むのか。

6. 放射線・放射能対策について

環境省では「東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う住民の健康管理のあり方に関する専門家会議の中間取りまとめを踏まえた環境省における当面の施策の方向性(案)」に関する意見を募集し、印西市でもホームページを通じ、市民への紹介がされました。

(1) 印西市は環境省に対してどのような意見を提出したのか。

(2) 印西市では近隣他市の提出状況を把握し、意見交換しているのか。

7. 木下駅圏の活性化に向けて (* 省略)

8. 牧の原駅圏の将来について (* 省略)

(1) 郵便局の誘致はどうなっているのか

(2) 多くの住民から求められている「アクセス特急」停車については進捗はあるのか

(3) 駅南口の住民から複数個所に対して信号設置が求められているが進捗はあるのか。

クリーンセンターの移転問題は今後どうなるの？

☆ 建設候補地は『吉田地区』になったが、今後、移転に向けて、どのような手続きをとるのか？
-2月5日(木)に開催された、「環境整備事業組合」の議会で聞いてみました。

【回答】次期施設事業を建設候補地で進めることでの基本的合意となる「基本協定書」の締結を、本年度内を目途に進めます。この「基本協定書」が締結されることで、「建設候補地」から「建設予定地」へと呼び名も推移します。

これにより、27年度では、骨格的な概要をまとめていく作業を、2つの検討委員会を設置して進めて行く予定です。委員会での協議内容については、適宜、吉田地区との意見交換会を複数回予定し、意見を踏襲したうえで、委員会での調査審議に反映させて行こうと考えています。

最終的には、施設整備計画及び地域振興策について、検討委員会での答申内容について、吉田区と合意を見出す協議を行いながら、正副管理者で協議・決定を行い、その決定内容に沿って「整備協定書」としての締結をもって、正式な事業推進の合意形成を図りたいと考えています。

整備協定書の締結時期につきましては、平成 27 年度末を目途として考えています。

> 質疑を通して、最短での移転・供用開始は、平成 35 年度であることが答弁されています。

(8年後?・・・私は無理だと考えています。環境アセスに通常3年、建設に4年かかります。それ以前に用地買収が終わっていかなくてはなりません。これから、先述の通り「基本協定書」を結んで、来年度「整備協定書」を取り交わされればという段階です。普通に考えれば、平成 37-38 年になると思っています。) >> 現施設の延命化も必要になります。

「小型家電リサイクル」が始まります。(2/20(金)～)

印西地区環境整備事業組合では、回収品目を 16 種類*とし、住民への周知・啓発用チラシや回収ボックスの作製・設置に向けて、準備を進めています。(*16種類-電話機・FAX、携帯電話、ラジオ・カーチューナー、映像・音響機器、電子辞書、電子血圧・体温計、電卓、時計、懐中電灯等)

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。市政の最新情報を求める方は私のブログ(検索画面で「ぐんじとしのり」)をご覧ください。市民参加のまちづくりを引き続き、皆様と行ってまいります。宜しく願います。

ぐんじとしのり